

2022年 **11月10日 木** 18:00-19:30

日本医科大学 橘桜会館ホール
&オンライン (Webex)

ダイバーシティ推進講演会

網膜再生治療開発物語

高橋 政代 先生

株式会社ビジョンケア代表取締役社長

1992年に京都大学大学院医学研究科博士課程（視覚病態学）修了。サンディエゴ ソーク研究所研究員、京都大医学部附属病院探索医療センター開発部助教授などを経て、理化学研究所網膜再生医療研究開発プロジェクトプロジェクトリーダーに。2014年、iPS細胞を使った網膜手術を世界で初めて成功させる。2019年から現職。



米国のソーク研究所で神経幹細胞に出会ってから20年、2014年のiPS細胞から作った細胞の移植では、世界で初めてということで科学的なことだけではなく多くの方の協力で臨床応用まで到達しました。再生医療はまったく新しい分野であり、手術を伴いますのでこれまでの手術治療と同様に改良を重ねて徐々に効果的な治療となると考えられます。最初は効果も小さく、しかし高額医療であるというギャップが生じ、実際に標準治療となるビジネスモデルは存在していないのが現状です。

この状況で患者さんの満足を得るために病気だけでなく患者さんの背景や生活に想像をめぐらせて心に寄り添う必要があります。そのために神戸アイセンターを作りましたが、AIや異業種が参入して大きな変革を迎える医療の準備でもあります。治療を開発していると、どうしても今の医療体制の問題が標準治療とするための障壁となり、最近はその解決も考えながら開発を進めています。

講演では臨床医として研究者として社長として、家庭と仕事の兼ね合いや、患者さんとの関わり、iPS細胞を用いた網膜再生医療の現場とそれに伴う問題点などをご紹介します。

参加無料

会場定員 80名

会場 日本医科大学 橘桜会館ホール
(文京区向丘 2-20-7)

お申込みはこちらから

締切 会場参加 11/4 (金)
オンライン参加 11/9 (水)



対象 日本医科大学、日本獣医生命科学大学、アンファー株式会社に所属する教職員

主催
お問合せ

日本医科大学、日本獣医生命科学大学、アンファー株式会社
しあわせキャリア支援センター 03-3822-2131 ext:5503,5504
app-shien@nms.ac.jp <https://one-health.jp/>